

## 2019年度（2019.5.1～2020.4.30）の取り組み報告

組織名／団体・地域（埼玉県社会保障推進協議会） 記入者（川嶋芳男）

### この一年間の取り組みの特徴について

【2019年】

- 埼玉は、春の統一地方選挙、夏の参議院選挙と県知事選挙と連続する中で、社会保障改悪の動きを転換させるチャンスと位置づけ学習等をよびかけた。
- 「骨太方針2019」の全世代型社会保障各悪路線に反対し、自治体要請キャラバン行動を通じて地域からの共同行動をよびかけた。
- 11月に県政要求共同行動 新知事に対する初の要請行動 国保改善、障害者福祉、保育、生保などでの独自施策強化を要請した。

【2020年】

- 新年から、医療、介護の大運動と地域春闘をひとつにむすび、全世代が負担増の社会保障改悪に反対する取り組みを開始した。
- コロナ禍は新自由主義による社会保障改悪で人員不足の医療など現場を直撃していることから、感染防止などの緊急対応と抜本的課題等を県や市町村に対して、緊急要請書の提出や懇談を行った。

### 学習会・共同集会・シンポジウム等の取り組みの特徴⇒1万カ所学習会集約は別紙報告書へ

【2019年】

- ①5月 「第3回25条埼玉集会」（5/11）社保協など20団体が主催、450人
- ②6月 8回目の「オール埼玉総行動」（6/2）に1万2千人、11月に9回目約7千人
- ③8月 国保問題学習交流会 83人
- ④9月 第27回埼玉社保学校（9/8）に16団体11地域から168人 講師は長友薫輝、藤田孝典、橋本健二の各氏

【2020年】

- ⑤1月 新春学習決起集会（1/27）に147人が参加 講師は芝田英昭氏

### 署名・宣伝行動、相談活動等の取り組みの特徴

#### 自治体要請（キャラバン）・地方議会請願、自治体アンケート等の取り組み状況について

- 2019年自治体要請キャラバン行動 6/25～7/10 県内63市町村を36コースに分かれ訪問し懇談 延約500団体、1500人 行政側約900人が参加
- 2020年自治体要請キャラバン行動 4/1付アンケートを実施 訪問は中止

#### 議員要請行動について（国会議員、地方議員等）

国会行動埼玉デー

- 2019年通常国会と秋の臨時国会に 計13回 延84団体、1072人参加
- 2020年通常国会 1月から4月まで 計5回 延33団体、333人参加

<b>その他</b>	
<b>署名集約(取り組んだ署名を記入ください)</b>	<b>集約数(筆数)</b>
① 「国の責任で社会保障の拡充を求める請願署名(25条署名)」	170,116筆
② 「介護改善署名」	10,490筆
③ 「後期高齢一部負担金2割化反対署名」	684筆
④ 「年金改善署名」	39,339筆
⑤ 「生活保護改善関連署名」	
⑥ 「保育改善署名」	
⑦ 「424共同・地域医療署名」	
⑧ 「消費税関連署名(増税反対・5%減税)署名	
⑨ 「憲法改悪反対署名」	
⑩ その他( )	
⑪	
<b>2019年度内に結成した地域社保協</b>	
結成年月日( ) 名称( )	<u>なし</u>
<b>結成予定の地域社保協</b> ⇒ <u>なし</u>	
結成予定日( ) 名称( )	

## 第64回全国総会・文書発言用紙

※字数の制限はありません。ただし、当日発言は3分。

※発言資料についてもあわせて添付ください。

<組織名・発言者名>

埼玉県社会保障推進協議会

事務局長 川嶋 芳男

<テーマ>

コロナ禍での埼玉社保協の取り組み

<内 容>

### 【1】緊急事態宣言前の取り組み

- ① 3月6日に第131回運営委員会23人出席 議題・キャラバン行動等を協議  
・この時点で県内感染は6人、死者0人だった。
- ② 3月11日、埼玉県知事宛に「国保資格証明書交付世帯への短期保険証交付を求める緊急事態宣言要請書」を県国保医療課へ提出。同時に、市町村長宛にも郵送。
- ③ 3月12日第4回事務局会議 「アンケート項目及び日程」を最終確認 3/16市町村へ送付  
・この時点で県内感染は17人、死者0人だった。

### 【2】4月7日の緊急事態宣言以降の取り組み

- ① 4月9日に第5回事務局会議 当面の活動について意思統一  
・この時点で県内感染が253人、死者が5人だった。
- ② キャラバン事前アンケートの回答が4月下旬から到着、最終は5月20日となる。
- ③ 埼玉県知事宛に、4月17日付及び4月20日付の要望書を県福祉政策課へ提出  
・4/17付県知事宛要望書 コロナ感染の予防、医療体制緊急要請書 4/18付埼玉新聞で報道  
・4/20付県知事宛要望書 知事会見での手話通訳者配置要望書 4/25付埼玉新聞で報道

### 【3】5月、緊急事態宣言の延長

- ① 5月4日、緊急事態宣言を5月30日までの延期
- ② 5月11日、第7回事務局会議 「キャラバン行動の中止」を確認 5/12付で全県へ連絡

### 【4】6月以降の活動

- ① 6月10日、キャラバン要望書を63市町村へ送付
- ② 7月2日、運営委員会を開催 キャラバン関連の資料について報告した。  
i 「アンケート回答集」、ii アンケートの結果を分析、iii 2019年度要望書の回答分析
- ③ 8月 キャラバンの要望書の回答が到着 今後は分析し、秋のたたかいの呼びかけに生かす

### 【国保問題】

- ① 埼玉県は国保運営協議会をこの間2回開催し、「国保運営方針改定案」を確認、パブコメを8/19～9/18まで実施する。  
国保税の全県統一をめざす方針に大きく転換する方針を示す 理由は「骨太方針2019」
- ② 県国保医療課とのレクチャーを数回実施 「法定外繰入解消」の方針を強く強調する
- ③ パブコメに対する意見提出を各団体によびかけ
- ④ 秋のたたかい 11月の県政要求共同行動と地域のたたかいを結合して取り組む

以上